

平成 26 年度

事業報告書
決 算 書

一般社団法人 静岡県発明協会

平成26年度事業報告

会員数 平成26年4月 1日現在 法人会員87 個人会員54 賛助会員7 計148
平成27年3月31日現在 法人会員81 個人会員52 賛助会員9 計142

1. 発明の奨励に関する表彰及び展覧会

①全国発明表彰

本発明表彰は、皇室より毎年御下賜金を拝受し、そのご趣旨に沿い、発明の奨励、育成を図り、我が国の科学技術の向上と産業の発展に寄与するため、発明協会が主催し、文部科学省、経済産業省、特許庁、日本経済団体連合会、日本商工会議所、日本弁理士会及び朝日新聞社の後援を得て、全国を対象に、独創性に富む極めて優れた発明を完成された方々及び発明の指導、育成に貢献された方々等の功績を称え、表彰している。本県からは1社2件を推薦し1件が下記賞を受賞した。

なお、今回は発明協会創立110周年記念式典を併せて挙行了た。

平成26年度全国発明表彰式

日 時 平成26年7月8日 (火)

場 所 ホテルオークラ東京 本館1階「平安の間」

平成26年度全国発明表彰受賞者一覧

受賞名	応募技術（創作）の名称	会社名
21世紀発明奨励賞	低グレア・均一色発光を実現するLEDの発明	株式会社小糸製作所

②関東地方発明表彰

本表彰は、地方において優秀な発明と認められると共に、その実施効果が高く地域産業の向上に寄与された方の功績を顕彰するものである。

本年度の表彰受賞総数は、185件505名で、うち本県関係は下記の一覧のとおり7社12件の特許について推薦した。

平成26年度関東地方発明表彰式

日 時 平成26年11月28日 (金)

場 所 ホテルレイクビュー水戸 (茨城県水戸市宮町1-6-1)

平成26年度関東地方発明表彰受賞者一覧

受賞名	発明の名称	受賞者名	会社名
静岡県知事賞	熱画像解析制御の快適省エネ空気調和機	松本崇 鹿毛裕史 渡邊信太郎 片岡義邦 廣崎弘志	三菱電機株式会社
静岡県発明協会会長賞	熱源システムのバイパス流量0制御	森田健 松本勇司 築山誠二 山本学	東芝キャリア株式会社

静岡県発明協会会長賞	透明カバーをレーザ溶着した車両用灯具	松永千春 鈴木三千彦 杉山富士彦 山崎一廣	株式会社小糸製作所 静岡電装株式会社
発明奨励賞	成形ワークの製造方法、バリ取り装置	稲葉祐介 川合幸雄 太田基久 山下聡 南雲光一	本田技研工業株式会社 Honda Transmission Mfg. of America, Inc.
発明奨励賞	ワークの段積み装置	森下京士 田中千晶 早川貴人 山本剛寿	本田技研工業株式会社
発明奨励賞	インバータ制御装置	鹿嶋美津夫 半田正人 川崎功 榎本鉄矢 吉川芳彦	三菱電機株式会社 三菱電機エンジニアリング株式会社
発明奨励賞	永久磁石埋込型回転子	風間修 及川智明 岩崎俊明 岡田真紀 堤貴弘 藤末義和 白畑智博	三菱電機株式会社 しずてつジャストライン株式会社
発明奨励賞	最上段扉の3面に手掛け部を設けた冷蔵庫	藤沢活佳 中島成巳	三菱電機株式会社 三菱電機エンジニアリング株式会社
発明奨励賞	電源切替装置	赤松重秀	株式会社赤松電気
発明奨励賞	高効率モジュールマルチシステム	浦田和幹 吉田康孝 内藤宏治 手塚純一郎	日立アプライアンス株式会社
発明奨励賞	インバータ冷凍機	杠博之 佐野肇	東芝キャリア株式会社
発明奨励賞	地下水を利用した空調及び空気清浄装置	長谷勝司 長谷光洋	スミコーホームズ株式会社

2. 青少年の創造性開発及び育成

①学生児童発明くふう展・未来の科学の夢絵画展

当協会と静岡市こどもクリエイティブタウンの共催、静岡県・県教育委員会・関東経済産業局・(公社)発明協会・日本弁理士会・市教育委員会・県市長会・県町村会・(公財)静岡県産業振興財団、各報道機関の後援により、「第62回静岡県学生児童発明くふう展」と、「第37回静岡県未来の科学の夢絵画展」を開催し、平成26年11月1日(土)～11月9日(日)まで、静岡市こどもクリエイティブタウン“まある”において展示会を行った。また、11月9日(日)には、同館において表彰式を挙行了した。

ア、第62回静岡県学生児童発明くふう展

我が国の将来を担う児童生徒に、発明くふうの楽しさを体得させるとともに優れた発明くふう作品を顕彰することにより、創造性豊かな人間形成を図る。

	応募数	入選数
小学生	37点	15点
中学生	47点	15点
合計	84点	30点

上記県展で入選した作品の内から、小学生10点、中学生10点を第73回全日本学生児童発明くふう展に推薦出品し、次の方々が受賞した。

受賞名	題名	学校名	学年	氏名
入選	自動雨よけ物干しⅢ型UVカット付	清水町立清水小学校	小3	坂田峰明
入選	コロコロ安心スプーン&フォーク	富士市立富士第二小学校	小4	松浦朱里
入選	くつ脱水ハンガー	浜松市立和田小学校	小6	鈴木瑠菜

イ、第37回静岡県未来の科学の夢絵画展

未来の科学に関する夢を絵画として表現させるとともに優れた作品を顕彰することにより、次代を担う児童生徒の科学的な探求心と創造力の伸長を図る。

	応募数	入選数
小学生	71点	19点
中学生	38点	6点
合計	109点	25点

上記県展で入賞した25点を、全国展の第37回未来の科学の夢絵画展へ推薦し、次の方が受賞した。

受賞名	題名	学校名	学年	氏名
優秀賞	不自由な人に役立つヘルメット	湖西市立岡崎小学校	小5	田中夕也
奨励賞	どうぶつとにんげんがなかよくくらすひまわりマンション	静岡市立賤機北小学校	小1	望月あかり

ウ、後援

児童の創造性開発育成のため、下記に対し後援した。

- 1) 第49回富士市発明くふう展後援
- 2) 第28回島田市小中学生アイデア工作展後援
- 3) 第32回湖西発明くふう展並びに第21回湖西未来の科学の夢絵画展後援
- 4) 第36回浜松市小・中学生発明くふう展後援

3. 知的財産権制度の普及啓発

県及び関東経済産業局から受託した産業財産権に関わる事業を実施し、産業財産権制度の普及啓発に努めた。

① 知的財産流通促進事業（県からの受託事業）

今年度は、「静岡県産業振興財団と開催を予定する知財マッチング会への参加呼び掛けや勉強会での事例紹介などを通して、支援先企業を開拓する」ことを活動方針の一つとして掲げて活動した結果、新規訪問は1.7倍、リピート訪問を含めた「総訪問件数」も目標を上回った。

他方、マッチング事業として静岡県産業振興財団との共済実施の他、金融機関などの支援機関に対する説明会や中小企業の方々に具体的案件を紹介する『大手企業知的財産マッチング in 静岡』を開催したものの、マッチング件数は目標に届かなかった。また、「成約」及び「事業化」に関しても、大手企業の開放特許により公設試験場や大学との連携が行えるようになったものの目標件数には及ばなかった。

活動項目	目 標	実 績	達成率	参考 (H25 年度)
訪問企業件数	280	324	116%	282
来訪指導件数	60	64	107%	63
マッチング件数	40	34	85%	47
成 約 件 数	18	15	83%	16
事 業 化 件 数	9	3	33%	9
講習／講演等	30	29	97%	30
合 計	437	469		447

実施体制：特許流通アドバイザー 1名

② 知財総合支援窓口（特許等取得活用支援事業） 関東経済産業局からの受託事業

中小企業等が抱える知的財産権に関する悩みや課題をワンストップで解決できる支援を行うため、知財総合支援窓口を設置した。

ア、支援の対象

中小・ベンチャー企業及び個人事業主、創業予定の個人（以下、「中小企業等」という。）を対象として実施した。

イ、実施体制

中部（本部）2名（常勤1名、非常勤1名）
東部（沼津支所）1名（常勤）、西部（浜松支所）1名（常勤）

ウ、知財専門家の活用

窓口支援担当者は、中小企業等の悩みや課題を解決するため、知財専門家と共同して、窓口での相談支援や中小企業等に直接訪問して解決支援を行った。

1) 候補者の選定

知財専門家の選定にあたっては、弁理士、弁護士及び産業財産権に関する高度かつ専門的知見を有する知財OBや中小企業診断士等、当協会が保有する人材データベースや特許庁その他支援機関が保有する人材データベースを活用し、課題解決に適した人材を選定した。

なお、窓口常駐専門家は、関東経済産業局から指定された専門家（弁理士、弁護士）を活用した。

2) 活動概要

知財専門家は、窓口支援担当者、支援機関等と十分な打ち合わせ（課題の把握、支援先企業の状況等）を行った上で、事業活動の各段階における様々な課題に対応する解決方法等について適切な指導・助言を行い、解決支援を行った。

エ、知財アドバイザーの活用

知的財産活用企業の裾野の拡大を図るため、中小企業診断士及び企業OBを知財アドバイザーに選定し、企業を訪問することにより、知的財産活用の重要性の理解や知的財産活用の推進を図った。

オ、支援実績

項目	目標	実績	達成率	全国順位 (H26年度)	参考 (H25年度)
窓口相談受付	1,750件	1,849件	105.7%	7	1,862件
企業訪問	190件	215件	113.1%	25	198件
専門家との共同支援	120件	190件	158.3%	(10)	119件
専門家派遣	100件	81件	81.0%	12	91件
知財アドバイザー	100件	68件	68.0%	-	-

カ、電子出願支援用端末機器利用実績

電子出願支援用端末機器利用実績は、92人で、1月当たり8人が利用している。

職業別では、中小企業の利用が92人中69人（75%）と大部分を占めており、地域別では、電子出願支援用端末機器を設置する静岡市の利用が54人と最も多い。

キ、連携会議の開催状況

支援機関との連携強化を図るため、知財総合支援窓口事業支援機関連携会議を2回開催した。

会議の参加者は静岡県、静岡市、浜松市、沼津市、（公財）静岡県産業振興財団、（公財）浜松地域イノベーション推進機構、東部地域イノベーションセンター、（公社）静岡県国際経済振興会、静岡県商工会連合会、日本貿易振興機構（ジェトロ）静岡貿易情報センター、静岡県よろず支援拠点及び当協会から、各機関の管理者や担当者が集まり、本事業の目的を再確認し、それぞれの活動状況や共同支援の実例、課題や問題点、今後の活動方法などについて協議・検討が行われ、より一層連携強化が図られた。

（会議開催日）

第1回 平成26年6月2日

第2回 平成26年11月4日

ク、事業の周知、広報活動の実績

1) ホームページの整備

静岡県発明協会のトップページに「知財総合支援窓口」のバナーを設け、主な支援内容とともに、窓口担当者や支援事例の紹介をしている。また、連絡先や案内地図も表示できるようにしてあり、事業の周知に努めた。

2) 事業内容リーフレット等の作成

見開きA3のリーフレットを、合計4,000部作成、配布した。配布先は、商工会議所、商工会等の支援機関や金融機関等である。

3) 広告媒体の活用

公益財団法人静岡県産業振興財団が発行している「融資・助成金等の手引き」に知財総合支援窓口の紹介について掲載した。

4. 公報等各種情報提供

①特許情報サービス(26.4~27.3)

ア、特許公報類の閲覧サービス

区分	公開特許	公開実用新案	公告特許	公告実用新案	特許公報	実用新案	登録実用新案	意匠公報	商標公報	その他	合計
件数	126	62	92	60	113	54	74	31	140	30	782

イ、特許公報類の複写サービス

区分	公開特許	公開実用新案	公告特許	公告実用新案	特許公報	実用新案	登録実用新案	意匠公報	商標公報	その他	合計
件数	490	0	441	2	13	0	1	247	9	99	1,302

ウ、特許情報検索サービス等

種別	IPDL端末利用	出願端末利用	合計
回数	255	76	331

②県内の特許公報等分類別動向調査(26.4~27.3)

区分(注1)	A	B	C	D	E	F	G	H	合計
公開特許公報	385	1,052	94	22	144	582	514	736	3,529
特許公報	211	783	110	15	101	308	519	558	2,605
登録実用新案公報	82	30	3	3	15	9	11	10	163
公表特許公報	1	0	0	0	0	0	1	0	2
再公表特許公報(注2)	17	83	16	3	0	33	19	23	194
合計	696	1,948	223	43	260	932	1,064	1,327	6,493

(注1) A=生活必需品. B=処理操作・運輸. C=化学及び冶金. D=繊維及び紙

E=固定構造物. F=機械工学・照明・加熱・武器・爆破. G=物理学. H=電気

(注2) PCT(国際特許協力条約)に基づく国際出願の内容を日本語で公表した公報

③先行技術調査の奨励

特許や実用新案の出願時における事前調査並びに特許審査請求時における事前調査を奨励、実施した。

④特許公報類の閲覧サービス

特許電子図書館システム（IPDL）を利用した特許公報類の閲覧・複写サービスを行った。

5. 知的財産権に係わる人材育成等セミナー・講演会・交流会

研究者や企業関係者等を講師に迎えた講演会を開催し、講師との交流や実践的な連携により、県内企業の知的財産権に係る啓発と利活用の促進を図った。

ア、研究会活動 「産業財産権実務関連研究部会（通称：パテント部会）」

県協会会員の産業財産権関連実務の向上を目的として、毎月第3水曜日に会員による事例発表や弁理士等による実務講演会並びに工場見学等を開催し、産業財産権に関わる実務の研鑽に努めた。

回数	月 日	講演会・研究会等	参加者	会場
第1回	平成26年4月16日	(1)パテント部会年次報告 平成26年度事業計画 幹事紹介 (2)平成25年度研修ダイジェスト報告	23名	ペガサート
第2回	平成26年5月21日	1の島 講座・演習 「特許こと始め#1～発明のとらえ方入門～」 講師：特許流通アドバイザー 風間 泰寛 氏 アウル国際特許事務所 弁理士 長谷川和家 氏 石垣特許事務所 弁理士 石垣 春樹 氏 2の島 講座・演習 「無効審判事例から学ぶ無効資料調査の実際」 司会進行：石垣パテントサービス 石垣 明彦 氏	10名 19名	ペガサート
第3回	平成26年6月24日	記念講演会 「知的資産経営とは？ その定義と活用」 講師：森特許商標事務所 弁理士 森 俊晴 氏	16名	産業経済会館
第4回	平成26年7月16日	1の島 講座・演習 「特許こと始め#2」 前半：「初めての特許調査」 後半：「事例に学ぶ特許活用」 講師：石垣パテントサービス 石垣 明彦 氏 講師：アウル国際特許事務所 弁理士 長谷川 和家 氏 2の島 講座・演習 「知財のお悩み相談室 こんな時どうしよう？」 司会進行：AGCテクノグラス(株) 久野 一秀 氏 石垣特許事務所 弁理士 石垣 春樹 氏	13名	ペガサート
第5回	平成26年9月17日	勉強会 「知財教育について考えましょう」 司会進行：AGCテクノグラス(株) 久野 一秀 氏	19名	ペガサート
第6回	平成26年10月15日	講習会 「特許明細書を書く/サポート要件と実施の形態」 講師：東山特許事務所 所長 弁理士 東山 喬彦 氏 クミアイ化学工業(株) 山路 孝二 氏	27名	ペガサート

第7回	平成26年11月21日	見学会 ① ポーラ化成工業(株) ② 資生堂企業資料館 ③ ヤマハ発動機(株)・コミュニケーションプラザ ④ 静岡県農林技術研究所	17名	
第8回	平成26年12月17日	企業・研究機関紹介 「特許からみた県の試験研究機関の紹介」 講師：静岡県経済産業部研究調整課 菊地 寛 氏 勉強会 「事業に活かす特許情報の活用」 講師：(株)巴川製紙所 中村 仁 氏	28名	ペ ガ サ ー ト
第9回	平成27年2月18日	勉強会 「いよいよ始まる特許異議申立・実践演習 前半・攻撃編：異議申立書をつくる！」 進行：アウル国際特許事務所 弁理士 長谷川 和家 氏	24名	ペ ガ サ ー ト
第10回	平成27年3月18日	勉強会 「いよいよ始まる特許異議申立・実践演習 後半・防御編：意見書・訂正をつくる！」 進行：Sun Lingmu Office 鈴木 直博 氏	25名	ペ ガ サ ー ト

6. 会議等

- (1) 会計監査 平成26年 5月 8日 当協会
- (2) 総会 平成26年 6月24日 静岡県産業経済会館
- (3) 理事会 平成26年 5月16日 静岡県産業経済会館
平成26年11月13日 静岡県産業経済会館
平成27年 3月26日 静岡県産業経済会館
- (4) パテント部会幹事会
平成26年 4月16日 他8回
- (5) 関東地方発明表彰選考委員会
平成26年 8月29日 ホテルレイクビュー水戸
- (6) 関東地方発明表彰式典
平成26年11月28日 ホテルレイクビュー水戸

7. 機関誌「知財情報しずおか」の発行

- 平成26年 6月 2日 2014 VOL. 1 No. 13
平成26年 9月 1日 2014 VOL. 1 No. 14
平成26年12月 1日 2014 VOL. 1 No. 15
平成27年 3月 2日 2014 VOL. 1 No. 16

8. 弁理士会静岡県委員会へのオブザーバー参加

- 平成26年 5月14日 他 2回

貸借対照表

一般社団法人静岡県発明協会

平成27年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	9,100,617	948,807	8,151,810
未収入金	16,582,463	13,029,546	3,552,917
流動資産合計	25,683,080	13,978,353	11,704,727
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
発明奨励等助成金	14,341,063	19,857,044	▲ 5,515,981
退職給付引当資産	4,803,044	4,521,994	281,050
特定資産合計	19,144,107	24,379,038	▲ 5,234,931
固定資産合計	19,144,107	24,379,038	▲ 5,234,931
資産合計	44,827,187	38,357,391	6,469,796
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	477,195	665,967	▲ 188,772
預り金	922,535	948,807	▲ 26,272
短期借入金	7,870,000	0	7,870,000
未払消費税	1,294,400	1,098,000	196,400
未払法人税等	462,600	0	462,600
流動負債合計	11,026,730	2,712,774	8,313,956
2. 固定負債			
退職給付引当金	4,803,044	4,521,994	281,050
固定負債合計	4,803,044	4,521,994	281,050
負債合計	15,829,774	7,234,768	8,595,006
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
発明奨励等助成資産	14,341,063	19,857,044	▲ 5,515,981
指定正味財産合計	14,341,063	19,857,044	▲ 5,515,981
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(14,341,063)	(19,857,044)	(▲ 5,515,981)
2. 一般正味財産	14,656,350	11,265,579	3,390,771
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	28,997,413	31,122,623	▲ 2,125,210
負債及び正味財産合計	44,827,187	38,357,391	6,469,796

正味財産増減計算書

一般社団法人静岡県発明協会

平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 受取会費	[3,339,676]	[3,447,500]	[▲ 107,824]
法人受取会費	2,537,392	2,685,000	▲ 147,608
個人受取会費	717,284	697,500	19,784
賛助会員受取会費	85,000	65,000	20,000
② 事業収益	[49,896,016]	[45,855,083]	[4,040,933]
発明奨励事業収益	400,000	400,000	0
情報サービス複写事業収益	90,775	45,886	44,889
情報サービス刊行物事業収益	109,673	110,246	▲ 573
情報サービス検索事業収益	11,000	117,340	▲ 106,340
都道府県受託収益	9,370,699	9,370,665	34
局受託収入・特許等活用支援事業	39,599,967	35,613,281	3,986,686
特許庁請負事業収益	313,902	197,665	116,237
③ 受取発明奨励等	[5,565,981]	[8,099,386]	[▲ 2,533,405]
受取表彰発明奨励等	50,000	50,000	0
受取助成金振替額	5,515,981	8,049,386	▲ 2,533,405
④ 雑収益	[1,777,616]	[803,691]	[973,925]
受取利息	6,855	7,211	▲ 356
雑収益	1,770,761	796,480	974,281
経常収益計	60,579,289	58,205,660	2,373,629
(2) 経常費用			
① 事業費	[54,784,180]	[51,080,880]	[3,703,300]
発明奨励発明展事業費	2,288,009	2,299,185	▲ 11,176
発明奨励表彰式事業費	1,761,334	1,719,359	41,975
発明普及会員管理費	181,951	378,173	▲ 196,222
特許制度普及事業費	1,466,638	1,602,020	▲ 135,382
特許情報発信事業費(複写事業)	25,317	5,072	20,245
特許情報発信事業費(刊行物事業)	66,319	71,302	▲ 4,983
特許情報発信事業費(情報検索事業)	820	4,300	▲ 3,480
都道府県受託事業費	9,370,699	9,370,665	34
特許等活用支援事業	39,599,967	35,613,281	3,986,686
特許庁請負事業費	23,126	17,523	5,603
② 人件費	[1,376,221]	[1,678,290]	[▲ 302,069]
給料手当	638,670	1,045,943	▲ 407,273
法定福利費	412,340	319,899	92,441
退職給付費用	281,050	276,874	4,176
福利厚生費	44,161	35,574	8,587
③ 事務費	[3,898,847]	[3,109,770]	[789,077]
水道光熱費	844,693	823,758	20,935
通信費	199,521	225,810	▲ 26,289
賃借料	449,820	449,820	0
運送費	0	2,911	▲ 2,911
旅費交通費	37,800	22,226	15,574
消耗品費	389,989	484,913	▲ 94,924
図書費	16,900	32,200	▲ 15,300
会議費	281,356	196,740	84,616
支払手数料	402,567	445,854	▲ 43,287
諸会費	64,500	0	64,500
租税公課	906,290	193,161	713,129
保守料	116,640	0	116,640
広告宣伝費	4,320	0	4,320
雑費	184,451	232,377	▲ 47,926
④ 他勘定振替	[▲ 3,333,330]	[▲ 3,237,571]	[▲ 95,759]
他勘定振替	▲ 3,333,330	▲ 3,237,571	▲ 95,759
経常費用計	56,725,918	52,631,369	4,094,549

正味財産増減計算書

一般社団法人静岡県発明協会

平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
当期経常増減額	3,853,371	5,574,291	▲ 1,720,920
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	3,853,371	5,574,291	▲ 1,720,920
法人税、住民税及び事業税	462,600	0	462,600
当期一般正味財産増減額	3,390,771	5,574,291	▲ 2,183,520
一般正味財産期首残高	11,265,579	5,691,288	5,574,291
一般正味財産期末残高	14,656,350	11,265,579	3,390,771
II 指定正味財産増減の部			
① 一般正味財産への振替額	[▲ 5,515,981]	[▲ 8,049,386]	[2,533,405]
一般正味財産への振替額	▲ 5,515,981	▲ 8,049,386	2,533,405
当期指定正味財産増減額	▲ 5,515,981	▲ 8,049,386	2,533,405
指定正味財産期首残高	19,857,044	27,906,430	▲ 8,049,386
指定正味財産期末残高	14,341,063	19,857,044	▲ 5,515,981
III 正味財産期末残高	28,997,413	31,122,623	▲ 2,125,210

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法
該当資産無し

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
該当資産無し

(3) 固定資産の減価償却の方法
該当資産無し

(4) 引当金の計上基準
退職給付引当金: 職員の退職給付に備えるため期末時点における職員に対する退職給与の自己都合要支給額を計上

(5) 消費税等の会計処理
税込方式によっている。

2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。 (単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
発明奨励等助成特定資産	19,857,044	0	5,515,981	14,341,063
退職給付引当資産	4,521,994	281,050	0	4,803,044
合 計	24,379,038	281,050	5,515,981	19,144,107

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。 (単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特定資産				
発明奨励等助成特定資産	14,341,063	(14,341,063)	(—)	(—)
退職給付引当資産	4,803,044	(—)	(—)	(4,803,044)
合 計	19,144,107	(14,341,063)	(0)	(4,803,044)

4. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

補助金等の名称	金額
経常収益への振替額	
特定資産取崩収入	5,515,981
合 計	5,515,981

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記2において記載している。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	4,521,994	281,050	0	0	4,803,044

財産目録

一般社団法人静岡県発明協会

平成27年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	預金	普通預金 静岡銀行 本店 静岡銀行 本店	運転資金として 源泉徴収税等	8,178,082 922,535
	未収金	静岡県 関東経済産業局	知的財産流通促進事業費残額 特許等取得活用支援事業費残額	1,370,699 15,211,764
流動資産合計				25,683,080
(固定資産) 特定資産	発明奨励等助成資産	静岡銀行 本店	発明奨励事業等に使用	14,341,063
	退職給付引当資産	定期預金 静岡銀行 本店	職員の退職給付に備えるため、 当事業年度末における退職給付 債務に基づき引当している。	4,803,044
固定資産合計				19,144,107
資産合計				44,827,187
(流動負債)	未払金	静岡年金事務所 補助員 事務局長 静岡銀行本店 キャンノマーケティングジャパン(株)	3月分社会保険料	347,084
			関東経済産業局特許等取得活用支援事業費人件費	99,000
			関東経済産業局特許等取得活用支援事業費旅費	13,900
			専門家謝金等振込手数料	5,400
			コピー料金	11,811
	預り金	静岡銀行 本店	源泉徴収税等	922,535
短期借入金	静岡銀行 本店	借入金	7,870,000	
未払消費税	静岡税務署	26年度消費税	1,294,400	
未払法人税等	静岡税務署	26年度法人税	462,600	
流動負債合計				11,026,730
(固定負債)	退職給付引当金	定期預金 静岡銀行 本店	職員の退職給付に備えるため、 当事業年度末における退職給付 債務に基づき引当している。	4,803,044
固定負債合計				4,803,044
負債合計				15,829,774
正味財産				28,997,413

監査報告書

平成26年度事業報告並びに正味財産増減計算書、貸借対照表及び財産目録を監査した結果、定款及び各規定に基づいて適正かつ正確に処理されていることを確認致しました。

平成27年5月8日

監事

石田



監事

中村

